

株式会社ミツバ  
2023年3月期第1四半期決算補足資料  
(証券コード:7280)

2022年8月10日(水)

# I . 2023年3月期第1四半期決算(サマリー)

## 2023年3月期第1四半期決算 概要

【損益計算書】            売上高        668億円 (前年同期比 ▲4.2%)  
                                 営業利益    ▲19億円 (前年同期比 -)

- 半導体供給不足や上海ロックダウンに伴う自動車メーカー減産の影響を受け減収
- 売上改善を継続するも原材料及び物流費高騰を吸収できず減益

## 【貸借対照表】

- 上海ロックダウンに伴う自動車メーカーの生産停止、受注キャンセルにより棚卸資産が増加。(円安による在庫評価増も要因)
- 円安による為替換算調整勘定の増加に伴い自己資本比率が向上

## 【CF計算書】

- 売上債権の減少による運転資本減少により営業CFが増加
- 設備投資は前年同期並みとなったことから、フリーキャッシュフローが増加

(単位:億円)

連結	前年同期	当期実績	増減
売上高	697	668	▲29
営業利益	30	▲19	▲49
経常利益	32	▲5	▲38
当期利益	11	▲14	▲25

連結	前期末	当期実績	増減
現預金	745	799	54
棚卸資産	629	683	54
有利子負債	1,796	1,801	5
純資産	882	958	76
総資産	3,427	3,505	78
自己資本比率	19.8%	21.4%	1.6%
NET D/Eレシオ	1.5	1.3	▲0.2

連結	前年同期	当期実績	増減
営業CF	44	69	25
減価償却費	42	41	▲1
投資CF	▲19	▲23	▲4
設備投資	▲21	▲21	▲0
FCF	24	46	21

# I. 2023年3月期 第1四半期決算

## II. ミツバビジョン2030に基づく取り組み

- 薄型駆動システムを開発
- 当社製品の搭載状況(2022年1～6月)

## III. Appendix

# I . 2023年3月期第1四半期決算(連結業績)

円安による為替影響がある一方、自動車メーカーの減産影響や上海ロックダウンに伴う減産影響により減収。また、原材料及び物流費高騰影響を売上改善で吸収できず減益。

(単位:億円)

	22年3月期 1Q	23年3月期 1Q	増減額	増減率
売上高	697	668	▲29	▲4.2%
営業利益	30	▲19	▲49	—
営業利益率	4.3%	▲2.9%	—	▲7.2pt
経常利益	32	▲5	▲38	—
税引前利益	31	▲5	▲37	—
当期利益(※)	11	▲14	▲25	—

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

4月～6月 平均為替レート (単位:円)

(単位:億円)

通貨	22/3月期	23/3月期
USD	109.52	129.73
EUR	131.96	138.30
CNY	16.96	19.59

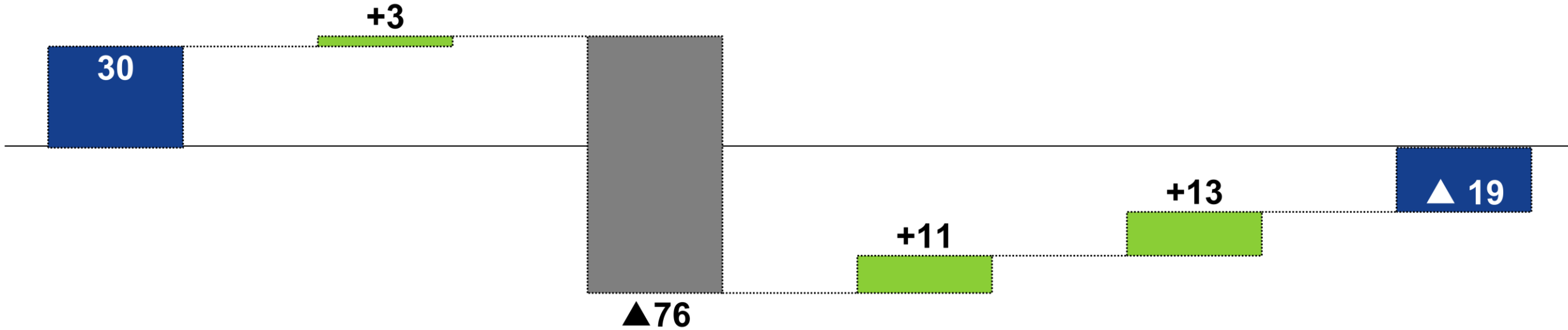
通貨	為替感応度
USD	2
EUR	0.5
CNY	11

営業外収支	■営業外収益 21
内訳	■営業外費用 ▲7
経常利益以下	■特別損益 ▲0
内訳	■法人税等 ▲7
	■非支配株主に帰属する当期純利益 ▲1

# I . 2023年3月期第1四半期決算(営業利益増減要因)

## 営業利益増減要因(前年同期比)

(単位:億円)



22/3/1Q  
営業利益

為替影響

付加価値

人件費

経費

23/3/1Q  
営業利益

売上減少	▲49億円
材料費高騰	▲22億円
未実現利益の消去	▲5億円

人員の減少等による 給与の減少	+10億円
派遣社員費の減少	+1億円

生産変動費の減少	+5億円
減価償却費の減少	+4億円
物流費の増加	▲4億円
その他	+8億円

# I . 2023年3月期第1四半期決算(セグメント別業績)

(単位:億円)

	22年3月期 1Q			23年3月期 1Q			営業利益 増減額 (A-B)	営業利益 増減率 (A/B)
	売上高	営業利益 (B)	営業 利益率	売上高	営業利益 (A)	営業 利益率		
輸送用機器関連事業	659	28	4.4%	619	▲22	▲3.7%	▲51	—
情報サービス事業	25	▲0	▲1.5%	34	1	4.6%	1	—
その他事業	13	1	11.9%	13	1	13.4%	0	19.7%
調整額	—	0	—	—	0	—	0	—
合計	697	30	4.3%	668	▲19	▲2.9%	▲49	—

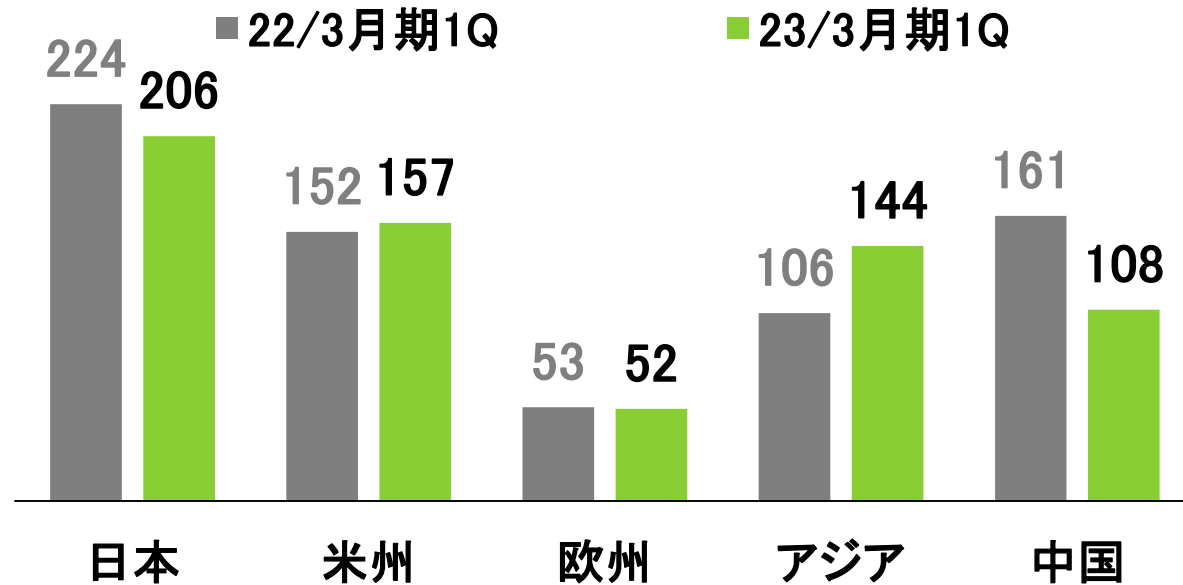
輸送用機器関連事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>半導体供給不足、上海ロックダウンに伴う自動車メーカー減産の影響により減収・減益</li> </ul>
情報サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共事業及び社会・産業セグメントのソフトウェア開発、システム販売が堅調に推移したことにより増収・増益</li> </ul>
その他事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気・土木工事業が好調に推移したことにより、前年同期比微増</li> </ul>

# I . 2023年3月期第1四半期決算(エリア別業績)

アジアエリアは堅調に推移するも、日本エリア、中国エリアは、4～5月の上海ロックダウンに伴う自動車メーカー減産の影響により減収。

<エリア別売上高>

(単位:億円)

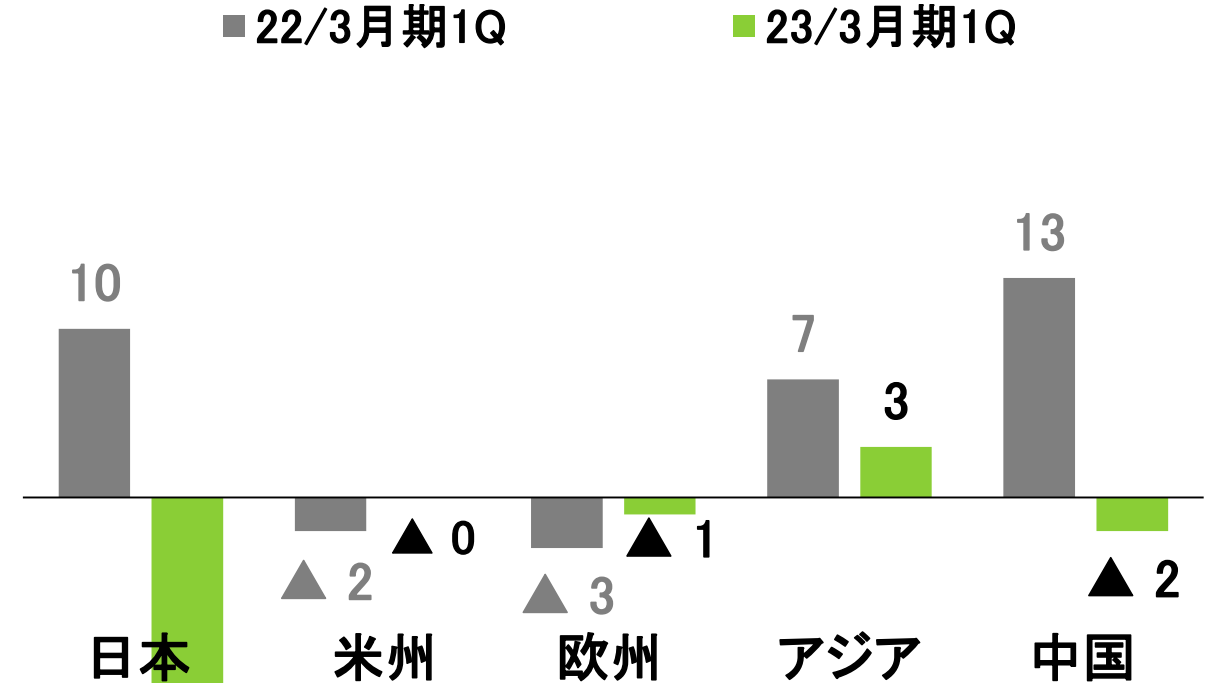


(前年同期比 増減率)

▲8.0%    3.2%    ▲1.9%    35.8%    ▲33.0%

<エリア別営業利益>

(単位:億円)



▲16  
(前年同期比 増減率)

—    —    —    ▲55.5%    —

# I . 2023年3月期第1四半期決算(顧客別売上高)

(単位:億円)

	22年3月期 1Q		23年3月期 1Q		累計 増減額	累計 増減率
	累計売上高	構成比	累計売上高	構成比		
ホンダ	276	40.8%	252	38.9%	▲24	▲8.7%
四輪	174	25.8%	126	19.4%	▲38	▲27.6%
二輪	102	15.0%	126	19.5%	+24	+23.5%
RNM	46	6.7%	46	7.1%	+0	+0.0%
SUBARU	32	4.7%	20	3.0%	▲12	▲37.5%
スズキ	15	2.2%	21	3.1%	+6	+40.0%
マツダ	12	1.8%	12	1.9%	+0	+0.0%
VW グループ	12	1.8%	16	2.5%	+4	+33.3%
トヨタ グループ	9	1.4%	6	1.0%	▲3	▲33.3%
Tier1	198	29.2%	185	28.6%	▲13	▲6.6%
その他	77	11.4%	90	13.9%	+13	+16.9%
合計	677		648		▲29	▲4.3%

※RNM:ルノー、日産自動車、三菱自動車

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません。



# I . 2023年3月期第1四半期決算(事業別売上高)

(単位:億円)

	22年3月期 1Q		23年3月期 1Q		累計 増減額	累計 増減率
	累計売上高	構成比	累計売上高	構成比		
四輪	443	65.4%	402	62.1%	▲41	▲9.3%
視界系	227	33.5%	211	32.6%	▲16	▲7.0%
利便快適系	216	31.9%	191	29.5%	▲25	▲11.6%
二輪	139	20.5%	168	25.9%	+29	+20.9%
電動化ソリューション	95	14.0%	78	12.0%	▲17	▲17.9%
合計	677		648		▲29	▲4.3%

※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません。

# I . 2023年3月期第1四半期決算(連結貸借対照表)

(単位:億円)

		22年 3月末	22年 6月末	増減			22年 3月末	22年 6月末	増減
流動資産	現預金	745	799	54	負債	仕入債務	253	240	▲ 13
	売掛債権	509	465	▲ 43		その他	495	505	10
	棚卸資産	629	683	54		有利子負債(※)	1,796	1,801	5
	その他	183	170	▲ 12			2,545	2,547	1
	流動資産	2,067	2,119	52		株主資本	650	625	▲ 25
固定資産	有形固定資産	993	1,007	13		包括利益累計	29	126	96
	無形固定資産	34	42	7		自己資本合計	680	751	71
	その他	332	336	4		非支配株主持分	201	206	4
		固定資産	1,360	1,386	26		総資産合計	882	958
	資産合計	3,427	3,505	78		負債・純資産合計	3,427	3,505	78

月末為替レート

単位:円

通貨	22年3月末	22年6月末
USD	122.42	136.69
EUR	136.74	142.79
CNY	19.22	20.36

(※) 借入金+社債(リースは含まない)

指標	22年3月末	22年6月末
自己資本比率	19.8%	21.4%
ネットD/Eレシオ	1.5	1.3

# I . 2023年3月期第1四半期決算(連結キャッシュフロー)

(単位:億円)

		22年3月期 1Q	23年3月期 1Q	増減
営業活動CF	税引前当期純利益	31	▲ 5	▲37
	減価償却費	42	41	▲1
	売上債権の増減(▲増加)	53	87	33
	棚卸資産の増減(▲増加)	▲ 48	▲ 11	37
	仕入債務の増減(▲減少)	▲ 31	▲ 53	▲21
	その他	▲3	11	15
	合計	44	69	25
投資活動CF	固定資産取得による支出	▲ 21	▲ 21	▲0
	その他	2	▲ 1	▲3
	合計	▲ 19	▲ 23	▲4
フリーキャッシュフロー		24	46	21
財務活動CF	借入金の増減(▲減少)	▲11	▲ 11	0
	その他	▲12	▲ 9	3
	合計	▲24	▲ 20	3
為替換算等		3	29	25
現金・現金同等物増減(▲減少)		4	54	49

## I. 2023年3月期 第1四半期決算

## II. ミツバビジョン2030に基づく取り組み

- ・薄型駆動システムを開発
- ・当社製品の搭載状況(2022年1～6月)

## III. Appendix

## II. 薄型駆動システムを開発

駆動システム製品として「薄型駆動アクチュエーター」および「専用駆動コントローラー」を開発し、販売を開始致しました。  
車椅子などのスローモビリティや無人搬送車 (AGV) 等の搬送機器、サービスロボットなど幅広い用途への活用を想定しております。

[詳細はこちら](#)



例) タイヤ装着状態



用途に合わせて、  
50W、100W、200W  
を設定。

株式会社ミツバでは、多様化するモビリティ市場において、電動化への最適ソリューションで、脱炭素社会の実現に貢献し、共に成長し続ける企業グループを目指してまいります。

## Ⅱ. 当社製品の搭載状況(2022年1~6月)

		発表・発売日	メーカー	車名		搭載製品
四輪	NEW	2022年5月	日産	Ariya		フロントワイパー、リアワイパー、 パワーウィンドウモーター、ルーフモーター
		2022年6月	日産	Sakura		フロントワイパー、リアワイパー、 ウォッシャー、パワーウィンドウモーター、 ファンモーター
	FMC	2022年5月	ホンダ	Step wgn		フロントワイパー、リアワイパー、ウォッシャー、 パワーウィンドウモーター、ホーン、リレー、 パワースライドドア、ETCモーター、 ファンモーター
		発表・発売日	メーカー	車名		搭載製品
二輪	NEW	2022年2月	ホンダ	ADV 350 (タイ)		スターターモーター、ACジェネレーター、 LEDウインカーランプ、LEDライセンスランプ
	FMC	2022年1月	ホンダ	CLICK 160 VARIO 160		ACGスターター、燃料ポンプ、フラッシュリレー、 LEDウインカーランプ、LEDライセンスランプ、 リレー、ホーン
		2022年6月	カワサキ	KLX 230		スターターモーター、ACジェネレーター、 スターターリレー

※ 写真は各社の許可を得て掲載しております。

青太字: 新製品/新規参入

## I. 2023年3月期 第1四半期決算

## II. ミツバビジョン2030に基づく取り組み

- 薄型駆動システムを開発
- 当社製品の搭載状況(2022年1～6月)

## III. Appendix

### Ⅲ. Appendix 2023年3月期第1四半期決算(エリア別業績推移)

(単位:億円)

	22年3月期 1Q				23年3月期 1Q				前年同四半期 対比増減率 (C/A)	第4四半期 対比増減率 (C/B)
	1Q (A)	2Q	3Q	4Q (B)	1Q (C)	2Q	3Q	4Q		
売上高 計	697	671	720	775	668				▲4.2%	▲13.8%
日本	224	234	240	251	206				▲8.0%	▲18.1%
米州	152	138	140	162	157				3.2%	▲3.3%
欧州	53	42	43	52	52				▲1.9%	0.8%
アジア	106	123	129	146	144				35.8%	▲1.6%
中国	161	133	166	162	108				▲33.0%	▲33.4%
営業利益 計	30	4	0	36	▲19				—	—
日本	10	0	▲9	15	▲16				—	—
米州	▲2	▲4	▲0	5	▲0				—	—
欧州	▲3	▲2	▲2	▲0	▲1				—	—
アジア	7	2	3	▲1	3				▲55.5%	—
中国	13	6	5	11	▲2				—	—

※エリア別の営業利益は、セグメント間取引調整前の金額です。



# Ⅲ. Appendix 2023年3月期第1四半期決算(顧客別売上高推移)

(単位:億円)

	22年3月期				23年3月期				前年同四半期 対比増減率 (C/A)	第4四半期 対比増減率 (C/B)
	1Q(A)	2Q	3Q	4Q(B)	1Q(C)	2Q	3Q	4Q		
ホンダ	276	278	307	322	252				▲8.7%	▲21.7%
四輪	174	171	180	180	126				▲27.6%	▲30.0%
二輪	102	106	127	142	126				+23.5%	▲11.3%
RNM	46	49	59	55	46				+0.0%	▲16.4%
SUBARU	32	29	37	34	20				▲37.5%	▲41.2%
スズキ	15	17	18	20	21				+40.0%	+5.0%
マツダ	12	11	13	16	12				+0.0%	▲25.0%
VW グループ	12	10	10	12	16				+33.3%	+33.3%
トヨタ グループ	9	9	11	11	6				▲33.3%	▲45.5%
Tier1	198	176	182	199	185				▲6.6%	▲7.0%
その他	77	48	60	66	90				+16.9%	+36.4%
合計	677	626	696	735	648				▲4.3%	▲11.8%

※RNM: ルノー、日産自動車、三菱自動車

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません。

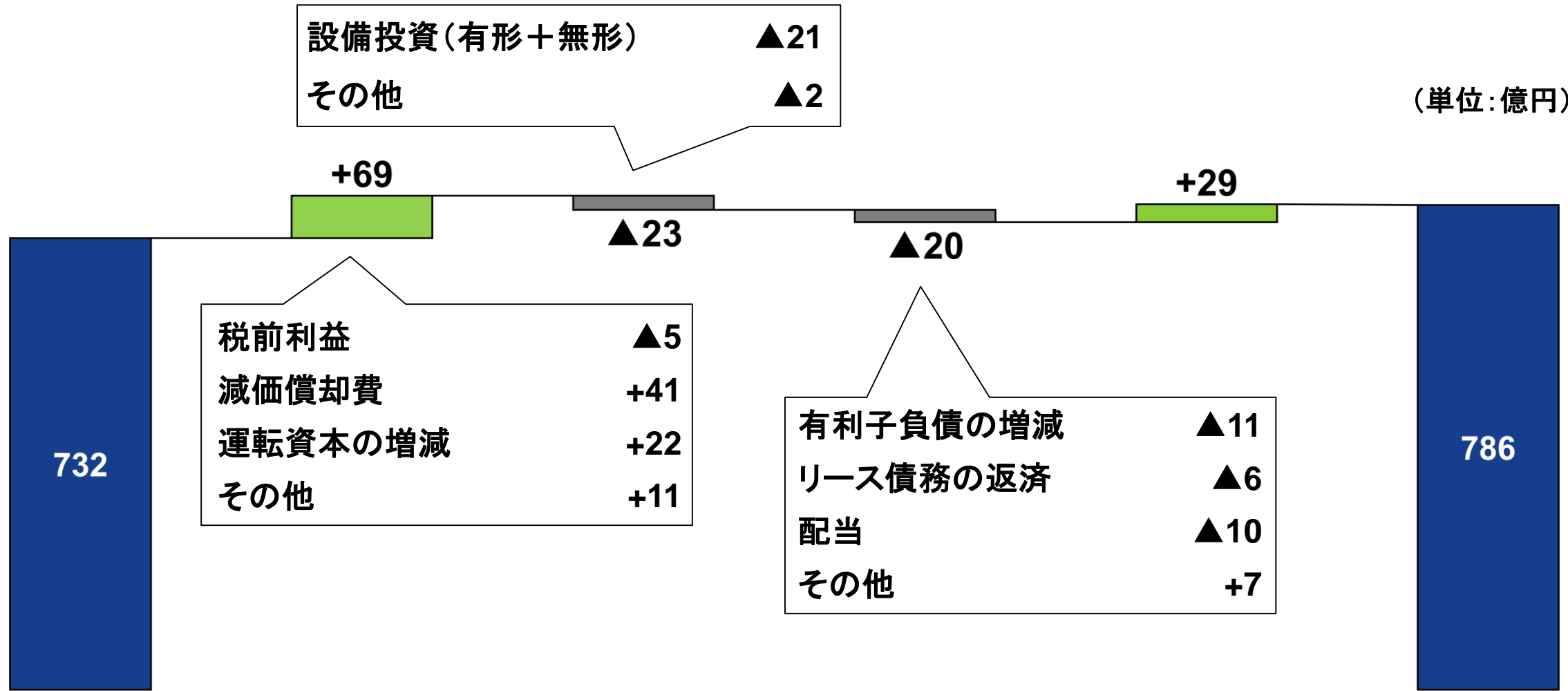
# Ⅲ. Appendix 2023年3月期第1四半期決算(事業別売上高推移)

(単位:億円)

	22年3月期				23年3月期				前年同 四半期 対比増減率 (C/A)	第4四半期 対比増減率 (C/B)
	1Q (A)	2Q	3Q	4Q (B)	1Q (C)	2Q	3Q	4Q		
四輪事業	441	391	440	455	401				▲9.1%	▲11.9%
二輪事業	138	149	159	179	168				+21.7%	▲6.1%
電動化ソリューション事業	98	86	97	101	78				▲20.4%	▲22.8%
合計	677	626	696	735	648				▲4.3%	▲11.8%

※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません。

(単位: 億円)



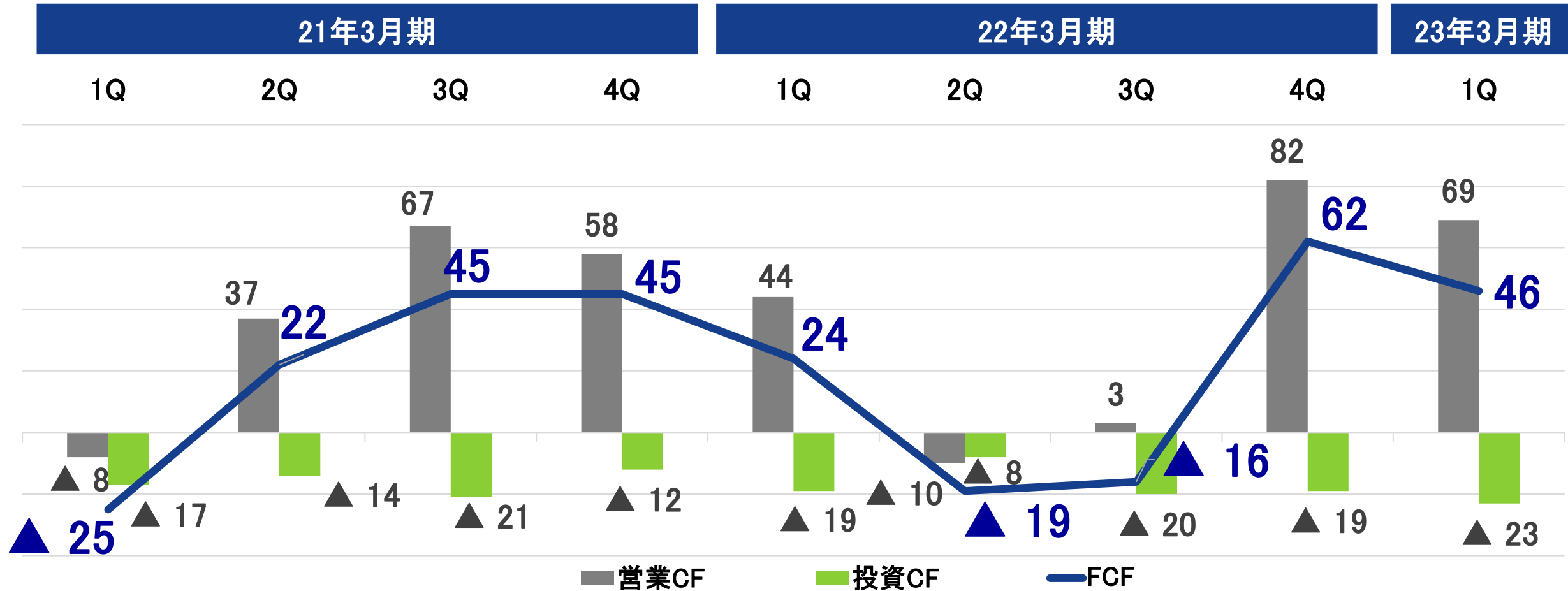
(※) 現金残高

(※) 現金残高

(※) 現金及び現金同等物

# Ⅲ. Appendix 2023年3月期第1四半期決算(連結キャッシュフロー)

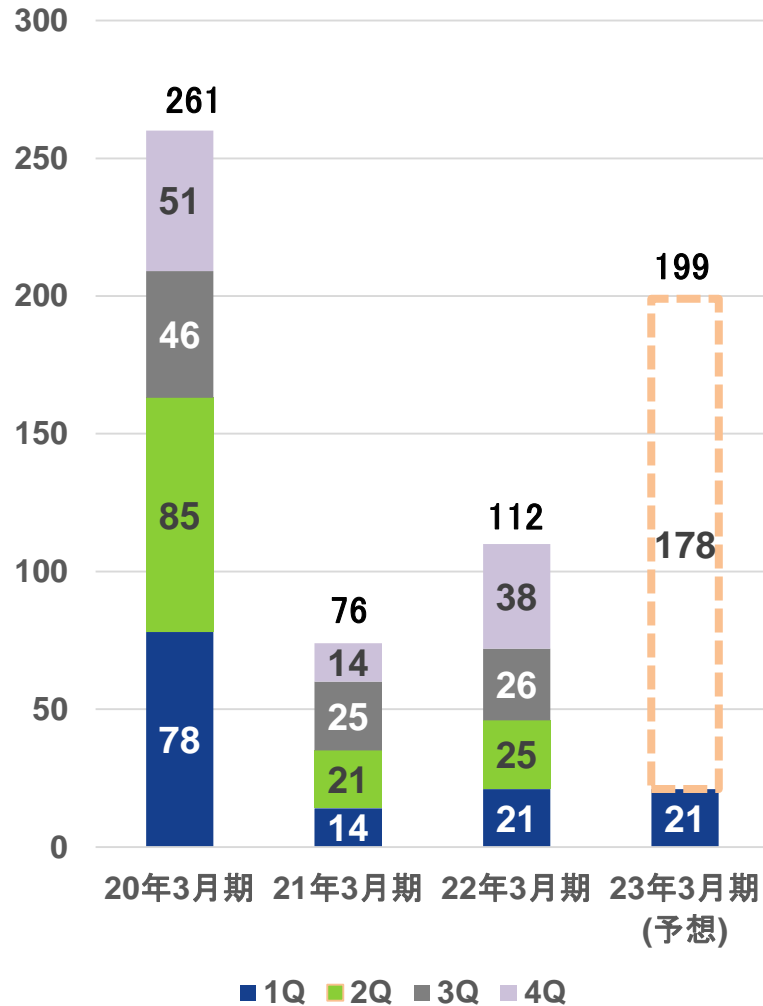
(単位:億円)



# Ⅲ. Appendix 2023年3月期(設備投資、減価償却費、研究開発費)

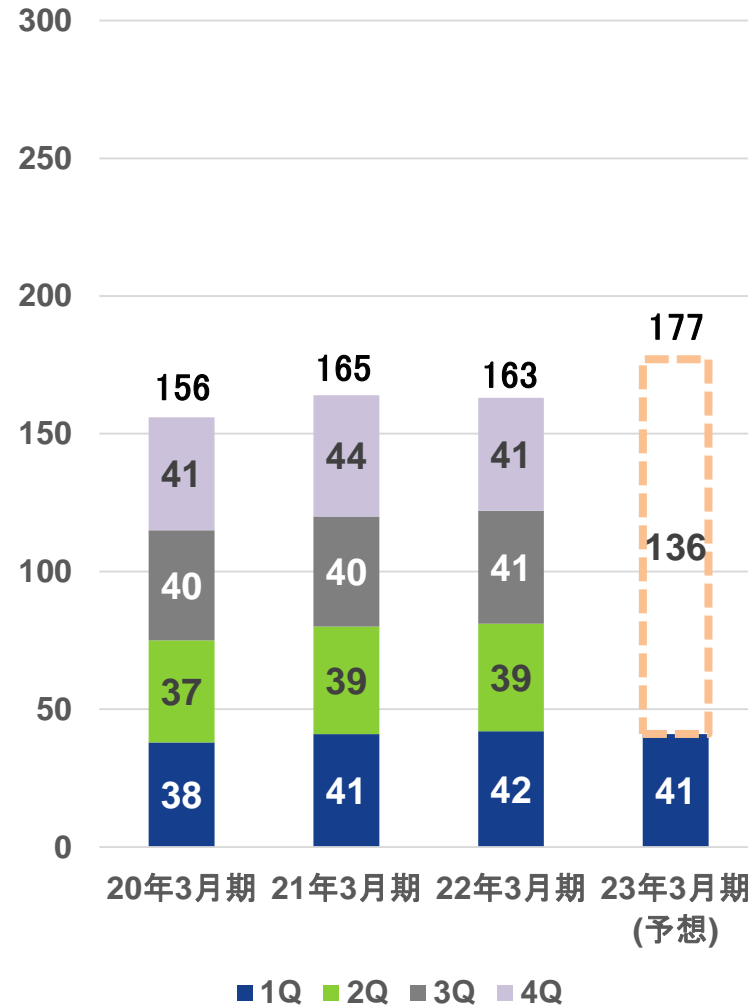
(単位:億円)

設備投資



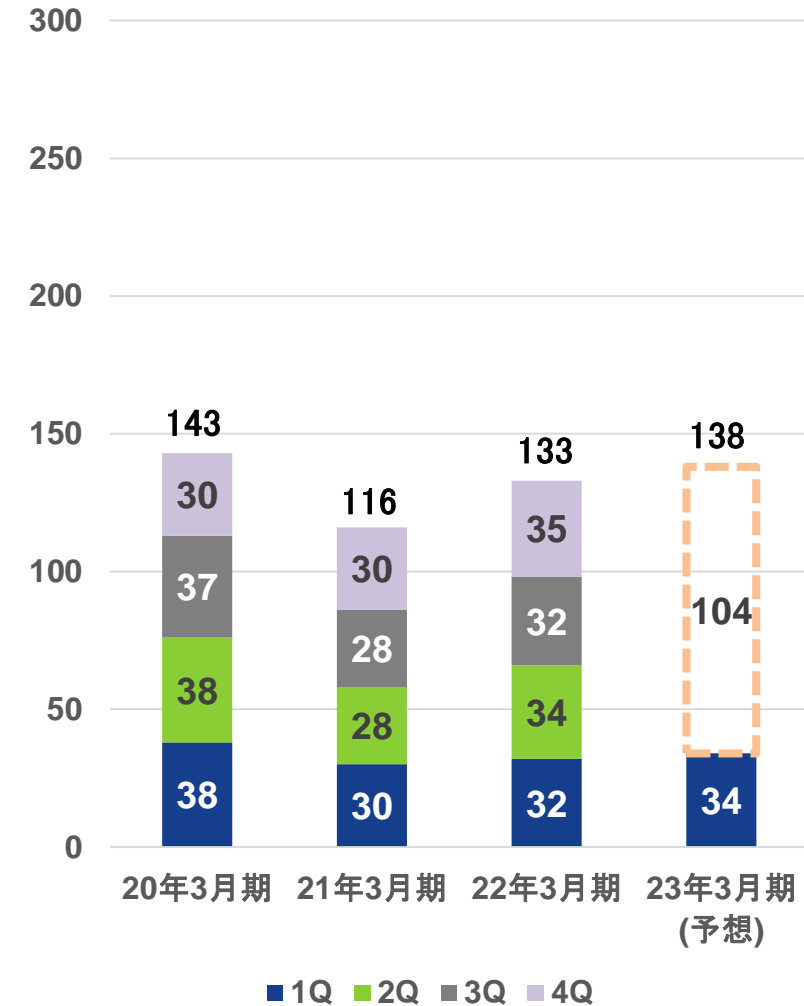
(単位:億円)

減価償却費



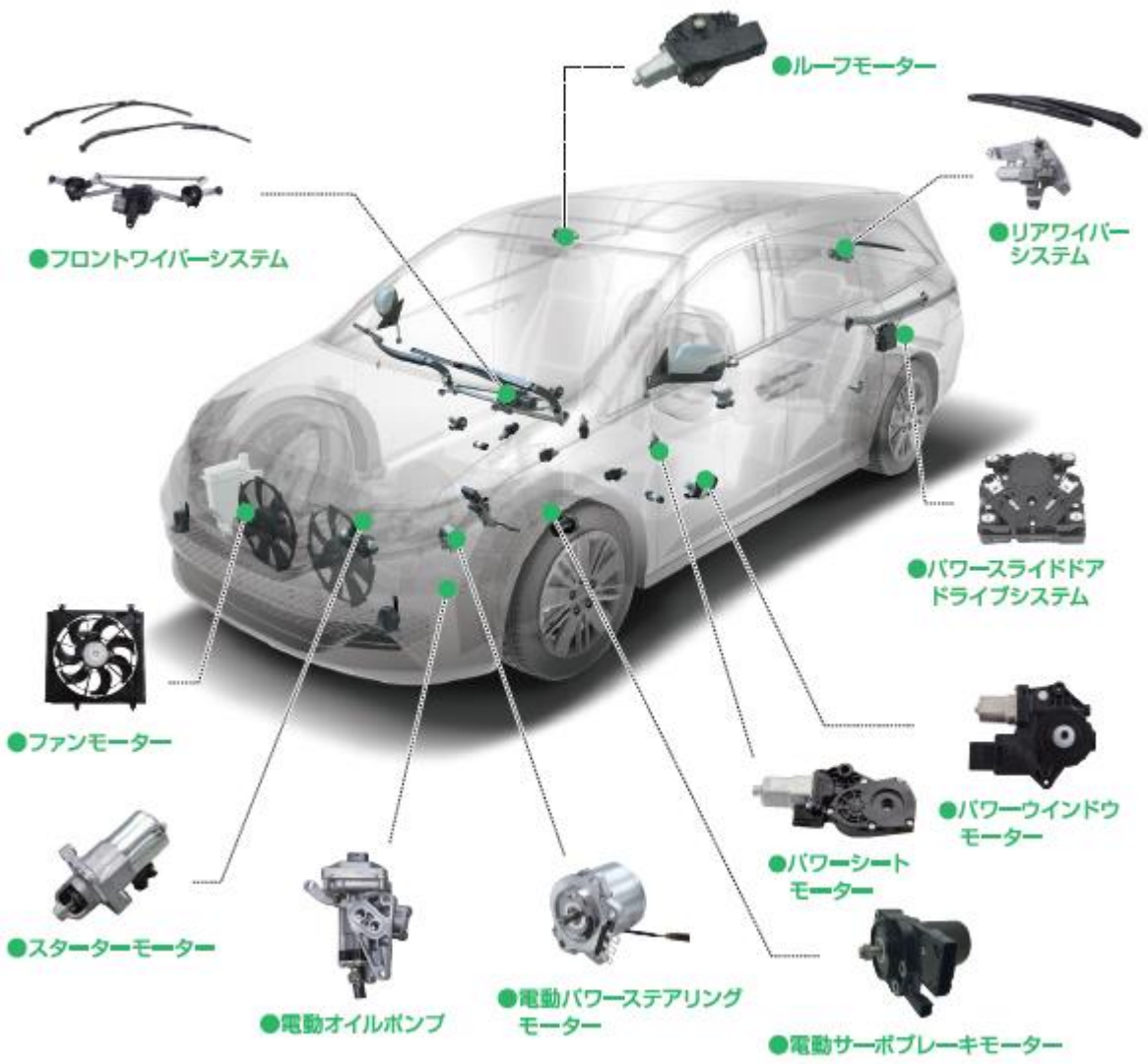
(単位:億円)

研究開発費



# III. Appendix 製品紹介

## 四輪電装製品



## 二輪電装製品



## 小型モビリティ製品



# III. Appendix 電動化ソリューション事業の商品群



# Ⅲ. Appendix バーチャル製品展示特設サイトのご紹介

[バーチャル製品展示ページ | 株式会社ミツバ \(https://www.mitsuba.co.jp/vpep/\)](https://www.mitsuba.co.jp/vpep/)



MITSUBA 株式会社 ミツバ  
ミツバホームページに戻る

Menu

CLICK HERE

CLICK HERE

CLICK HERE

CLICK HERE

CLICK HERE

Motor Lineup

Automotive Products

Motorcycle Products

General Use Products

MITSUBA

バーチャル製品展示ページ

未来を動かす

For future mobility

MITSUBA

未来を動かす

For future mobility

MITSUBA



## ご注意

本資料には、当社グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。

そのため、今後、経済情勢や景気動向、法令規制の変化その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性があることにご留意ください。

本資料は、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。



~ End of Presentation ~